

平成 30 年度 日本産業衛生学会 東海地方会学会 演題募集
メインテーマ：「13 次防への期待 –産業保健のボトムアップを目指して」

平成 30 年度日本産業衛生学会東海地方会学会を下記要領にて開催いたします。多数の一般演題をご出題いただきますよう、ご案内申し上げます。プログラム詳細および会場案内は 10 月頃に発送いたします。

平成 30 年度日本産業衛生学会東海地方会学会
学会長 城 憲秀 (中部大学生命健康科学部保健看護学科教授)

1. 日 時： 平成 30 年 11 月 24 日 (土) 9:00 受付開始 (予定) ※演題数により前後することがあります
 2. 会 場： 中部大学名古屋 (鶴舞) キャンパス 三浦記念会館 6 階 大ホールおよび 610 教室
(JR 中央線または地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」下車すぐ)
 3. プログラム (予定) ※演題数により前後することがありますので、ご注意ください。
 - 9:30~11:20 一般演題 (申し込み方法は下記を参照 ※研究計画への助言を求める演題も受け付けます)
 - 11:20~12:00 若手フォーラム (若手研究者の発表でフォーラム希望の方、ただし学会事務局にて配置いたします)
 - 12:00~13:00 昼食交流会 (申し込み方法は下記を参照 ※研究を始めた人への相談ブースも設置します)
 - 13:10~13:40 総会
 - 13:45~13:50 地方会長挨拶 斉藤政彦 (大同特殊鋼株式会社)
 - 13:50~13:55 学会長挨拶 城 憲秀 (中部大学生命健康科学部保健看護学科教授)
 - 13:55~14:55 特別講演「13 次防への期待 –13 次防の概要と目指す方向」
愛知労働局 担当者様 (愛知労働局)
座長：城 憲秀 (中部大学生命健康科学部保健看護学科教授)
 - 15:00~17:00 シンポジウム「13 次防への期待 –産業保健のボトムアップを目指して」
座長：後藤義明 (富士電機 (株) 三重工場健康管理センター所長)
梅津美香 (岐阜県立看護大学教授)
 - 「過重労働対策のあり方」
山本 誠 (ヤマハ健康管理センター 産業医)
 - 「職場における両立支援の基本」
渡井 いずみ (名古屋大学大学院医学研究科看護学専攻 准教授)
 - 「若者への産業保健教育の期待」
柳原 洋子 (愛知教育大学 准教授) *シンポジストならびに演題は確定したものではありません
- 17:00 閉会

4. 演題募集

- (1) 申込資格 : 筆頭発表者は会員本人に限ります。
- (2) 演題申込 : 平成 30 年 9 月 14 日 (金) 必着
- (3) 講演集原稿 : 平成 30 年 9 月 28 日 (金) 必着
- (4) 産業衛生学雑誌掲載要旨 : 平成 30 年 9 月 28 日 (金) 必着

5. 昼食交流会申込締切 : 平成 30 年 10 月 12 日 (金) 必着

昼食交流会では昼食を召し上がっていただきながら、小グループで若手研究者や若手産業保健職が産業衛生研究を行う上で必要とされる条件や要望などを議論していただきたいと思います。とくに産業現場で活躍している若手の皆様の参加を期待しています。また、シニアの皆様も助言のためご参加ください。(40 名、先着順)。

※ 演題申込用紙、昼食交流申込用紙は裏面にて E-mail または Fax にてお送り下さい。

※ 原稿作成要領は東海地方会ホームページよりダウンロードしてお使いください。 <http://tosh-net.umin.jp/>

6. 参加費 : 学会員 1,000 円 非学会員 2,000 円 学生無料 (学生証提示)、 昼食交流会費 1,000 円
7. 連絡先 : 〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 中部大学生命健康科学部保健看護学科
平成 30 年度日本産業衛生学会東海地方会学会事務局 城 憲秀
Tel: 0568-51-9466 Fax: 0568-51-9466 E-mail: saneitokai30@gmail.com